

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	21,879 円		助成金充当額	21,879 円	
事業対象者	全校区民		参加人数	1,000人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) x ・「率先避難体制づくり」に取組み説明会を2回開催し、モデル地区である上矢矯自治会の体制や名簿を整理した。(40名) ・防災訓練は小学校で防災訓練を実施した。(参加40名) ・万倉小・校区合同大運動会は規模縮小になったが、「助け合い皆で避難」という競技を実施した。(参加54名)				
事業目標	・小学校と校区住民と消防団と合同で避難訓練を実施する ・小学校・校区合同運動会において防災の競技を行い合わせて広報活動を実施する ・避難体制を作り、安全で避難遅れのない運用を目指す				
	数値目標	令和4年目標	令和4年度の実績		
	参加住民	のべ250人	144人		
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因)				
	・小学校との防災訓練は実施できたが、地域の防災訓練はコロナで実施できなかった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・地区住民の避難意識の向上が図れた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) モデル地区以外の避難体制づくりを行う。 コロナ禍でも訓練や教育ができるよう実施方法を工夫する。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

健康福祉部会

事業名	2	健康づくり事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	27,161円		助成金充当額	20,000円	
事業対象者	全校区民		参加人数	1,000人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 健康講座・健康体操 ・毎週水曜日朝のラジオ体操を実施 ・隔週木曜日に健康スポレクひろばを実施				
事業目標	全校区民対象の健康づくり 校区内の健康づくりの課題として、「集まる場所の提供」、「計る」、「情報の提供」を実施し、健康長寿な街づくりを目指す				
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績		
	健康講座・健康体操への参加人数	800人	800人		
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・毎週水曜日朝のラジオ体操は実施した ・隔週木曜日に健康スポレクひろばを実施した 。健康福祉部会のロゴマークを作成した。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・地区住民の健康意識向上が図れた。 ・認知症SOS模擬訓練で実際に困っている人との対応を行うことで、認知症についての理解度が上がった。				
今後の課題等	高齢者の参加を増やすため、交通手段や時間帯の検討も必要 若年層(働き世代)への健康への意識付けも模索中				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

学校運営協議会

事業名	3	小中学校・地域連携事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	109,054円		助成金充当額	30,000円
事業対象者	児童・生徒・全校区民		参加人数	350人
事業内容	・小中学校の学校運営委員会の支援 ・万倉小学校の支援(小学校側のニーズと地区住民のマッチング助成)			
事業目標	少子化で児童数の減少により、学校単独での運動会開催の困難及び地域民と学校の垣根を解消し、児童と地域民の交流を図る			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
			182名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 「地域に開かれた学校」運営を目指している中で、今年はコロナで規模を縮小したが、地域の方の競技参加もでき、運動会を協働開催することで、学校と地域の連携は図れた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 学校運営協議会と地域の子ども委員会の連携が充分できており、少人数がゆえに顔が見えるふれあいができている。			
今後の課題等	なるべく多くの住民の参加を促すためにも、交通手段・誘いかけなど工夫が必要 小学校との連携は出来ているが、中学校とは充分でない。 人材バンクの登録、活用を推進していきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

楠地区社会福祉協議会

事業名	4	敬老行事			
事業期間	令和4年9月				
決算額	988,696円		助成金充当額	228,000円	
事業対象者	楠地区内71歳以上の高齢者		参加人数	0人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 船木、万倉、吉部3校区合同で楠地区社会福祉協議会主催の敬老会開催				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 敬老会は9/19に予定していたが、台風で中止となり、百歳・米寿写真、対象者記念品等を配るのみであった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 高齢者への感謝と見守り活動への支援の理解が深められる。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 楠地区の活性化のためにも継続すべきであり、事業継続のためにも、助成金のさらなる活用が必要である。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 万倉地区コミュニティ
推進協議会

事業名	5	万倉地区活性化事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	588,406円		助成金充当額	60,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	200人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・県指定の民族無形文化財「岩戸神楽舞」の維持継続 ・ふれあいセンターと小学校へ門松を製作する ・コロナに打勝ち笑顔いっぱいのまちづくり			
事業目標	・伝統文化を地区挙げて継承できるような体制づくり ・地域の方が集まるふれあいセンターを花でいっぱいにする			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因) ・岩戸神楽舞は12/3に披露を行い、今年は入場制限を外したが年年度より少なく130人であった。 ・門松は予定通り作成できた ・ふれあいセンター内の花壇に市から提供頂いた花の苗を植樹した。			
今後の課題等	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 岩戸神楽舞を通して、伝統文化の地域のアピールは充分できた。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

万倉校区コミュニティ
推進協議会

事業名	6	コミュニティ行事運営事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	1,407,928 円		助成金充当額	440,629 円	
事業対象者	全地区民		参加人数	2,200人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・つつじ祭りは30回の記念大会を開催した				
事業目標	つつじ祭りでは地区内外の大人子どもの交流を図るとともに、万倉の地域や文化を知ってもらう。ふれあい運動、史跡探訪で、コミュニケーションを図る。				
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績		
	のべ参加者	3000名(以上の参加校区外含めて)	2,200人		
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・つつじまつりは実施したが、史跡探訪と球技大会はコロナで中止となった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) つつじまつりは第30回の記念大会で、功労団体の表彰を行い、引き続き地域活性化の期待ができる。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 参加者の年齢構成が広がるよう、イベントの実行委員会や役員の年齢構成を幅広くなるよう地域へ声を掛けていきたい。 来年度は数年中止となっている史跡探訪を是非開催したい。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 万倉地区コミュニティ
推進協議会

事業名	7	広報事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	37,692円		助成金充当額	37,692円	
事業対象者	全地区民		参加人数	全地区民	
事業内容	・広報「なすの花」の発行 ・紙媒体だけでなく、Instagramを利用した情報発信を開始した。今後充実していきたい				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	年6回(奇数月の1日)全戸配布		年6回全戸配布	年6回全戸配布	
	広報発行前月に2回委員が集まり、行事等の情報を収集し編集を行い目標通り発行できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地区住民に地区の行事の広報と参加促進が図れる				
今後の課題等	地区の行事やお知らせ等の情報を、多方面から収集できる方法を考えていきたい。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

万倉地区子ども委員会

事業名	8	三世代交流事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	68,594円		助成金充当額	20,000円	
事業対象者	全地区民		参加人数	128人	
事業内容	・万倉のつどい開催 ・どんど焼きの開催				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	地区住民100名以上の参加		100名以上	163名	
	万倉のつどいは59名、どんど焼きは69名の参加をいただいた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 万倉のつどいでは、万倉小学校の児童と地域住民が共同で栽培収穫したワラを使用し、三世代が協力して正月の輪飾りを作成した。本年も餅つきは中止した。どんど焼きでは3年ぶりに餅が入ったぜんざいを振る舞った。				
今後の課題等	もっと参加者を増やす努力をする。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会

事業名	9	環境整備事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	191,480円		助成金充当額	80,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	380人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 地区内空き缶等回収、有帆川清掃、若者センターつつじの手入等行うことで、地域の環境整備ができ、きれいで住みやすい地域を目指す。			
事業目標	・御伊勢山の登山道の整備(1回) ・空き缶回収(2回) ・有帆川清掃 ・若者センターのつつじの手入れ			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	のべ100人	412人	
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因) ・予定したものは計画通り実施した。 (御伊勢山(13人)、空き缶回収(304人)、有帆川(63人)、つつじの手入れ(32人))			
今後の課題等	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・地区住民の美化意識向上が図れた。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか			1 2 (3)
	助成金を有効に活用できましたか			1 2 (3)
	多くの住民の参加が得られましたか			1 2 (3)
	今後も事業継続できますか			1 2 (3)